

令和6年度 島上小学校 学校経営方針

子ども、教職員、保護者、地域みんなが
学校経営方針を理解し、一緒に取り組む学校づくり

I 基本方針

目指す学校

～ 子ども・教職員・保護者・地域 ～
にこにこ キラキラ 学校

楽しい

自分が輝く

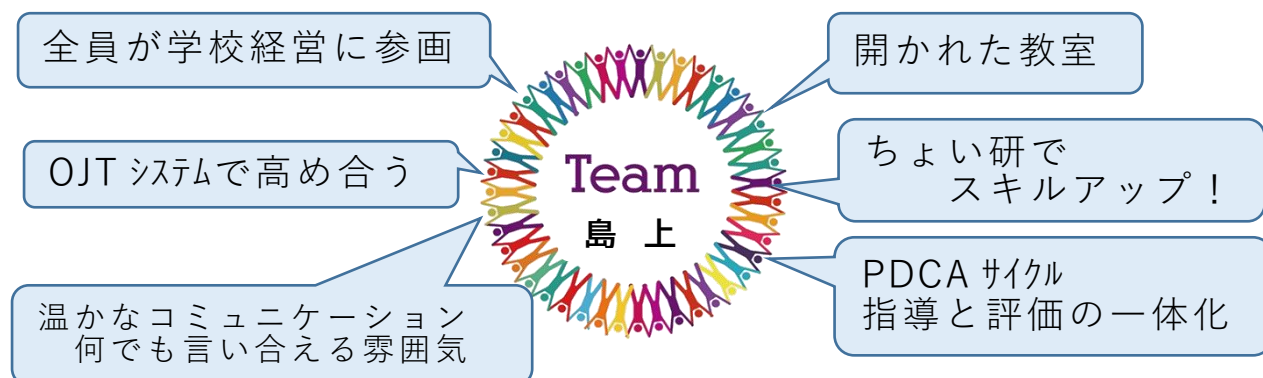
安心・安全

スローガン 「にこ キラ ONE UP! (ワンアップ)」

	教職員	子ども	保護者・地域
にこにこ	◇分かる・できる授業 →授業改善 ◇魅力ある教育活動 →創意工夫 ◇<u>自主自立</u>の学級経営 →ワクワクする工夫	<u>自分たちで</u> <u>学校をよくしよう!</u> ☆勉強が楽しい →こんな学習をしたい ☆学校が楽しい ☆クラスが楽しい →こんな活動がしたい	○学習参加・協力 (ボランティア) ○行事等の企画・協力 (PTA、校外学習) ○子どもへの助言
キラキラ	◇活躍できる場の設定 →めあてと振り返り ◇頑張る場面での励まし・助言 →声掛け一つで 大きな変化 ◇一人一人の活躍・頑張りをみんなで共有	↓ ☆精一杯やり切る ↓ ☆自分の力を伸ばした (発揮した) ☆人の役に立った 達成感・満足感 自己有用感	○環境整備、褒める ○結果より過程を 励まし、褒める ○認める、相手のことを 考えた言動を褒める
安心・安全	◇人間関係づくり ◇安心して間違えることができる学級経営 ◇危機回避能力の向上 アンテナ高く、 心は広く	☆いじめがない ☆失敗や間違えることができる ☆事故やけががない	○居場所づくり (家庭が安全基地) ○叱るより教える ○見守り・声掛けで 安心な環境 (防災教育の充実)

Ⅱ 高め合う教職員集団

- ☆ 子どもが「よりよい学校」「よりよい自分」になることを意識し、そのために取り組もうとすることに対して、支援やアドバイスできる教職員を目指す。
- ☆ 教職員も「よりよい学校」「よりよい自分」「よりよい子ども」にするために、自分のレベルアップを図り、にこキラの職員集団に！
- ☆ すべての計画は「にこにこ（楽しさ）」と「キラキラ（頑張るところ）」が分かるように起案する。



Ⅲ コミュニティ・スクール導入にかかわる保護者・地域・関係機関との連携

- ◇まずはできるところから
- ◇学校行事と地域行事で一緒にやった方が、効果があるところから
- ◇120周年の取組を生かして
運動会で保護者地域参加種目 島上防災会議で地域の方も参加
輪投げやスカットボールをふれあいフェスタで開催 等

- (1) 保護者・地域からの相談や要望等への丁寧な対応
 - ・相手の気持ちをくみ取り、先延ばしにせず誠実に対応（報連相も）
- (2) 地域とともに創る笑顔輝く学校（チーム島上）
 - ・積極的な情報発信、学校の敷居を低く、「笑顔」「あいさつ」「言葉づかい」
 - ・「地域に開かれた教育課程」地域の人的・物的資源を活用した教育活動
- (3) 保小中・関係機関との連携

Ⅳ 教育公務員としての構え

- 1 非違行為の根絶
 - ・「子どもに説明できないことは決してしない」という誓い
- 2 教育公務員である自覚と責任
 - ・「全体の奉仕者」であり「人材を育てる尊い職務」という認識
- 3 自己研鑽を積む姿勢 * 研修履歴スタート！
 - ・教員等育成指標をもとに、先を見通した自己研鑽
 - ・「人間として」「教職員として」「学級担任として」力量を高め続ける努力
- 4 ワーク・ライフ・バランス
 - ・子どもたちの前で、はつらつとした元気な姿を ・業務のスリム化